

6.12 総合防災訓練 ～高める防災意識～



峠田地区避難の様子

避難所開設訓練と安否確認訓練を行い、その後、土砂災害特別警戒情報の発令による2次避難所への避難救護車による訓練も併せて行いました。



滑津地区避難の様子

滑津地区では避難所開設訓練、安否確認訓練と2次避難の受け入れ準備の訓練を実施しました。非常時の避難の仕方や対応について一人ひとり考え、訓練に望んでいました。



幼年消防クラブの様子

保育所の幼年消防クラブによる防火の誓いと火の用心の歌が披露されました。会場からは大きな拍手が送られていました。



応急手当訓練の様子

心臓マッサージのやり方とAEDの使い方を教わりました。もしもに備えて、みなさん注意深く説明を聞いていました。



炊き出し訓練の様子

婦人防火クラブのみなさんによる炊き出し訓練が行われました。調理の仕方を確認しながら、炊き出しを行いました。



煙中通過訓練の様子

災害時に火災が発生した場合、煙の中での避難方法を教わりました。みなさん真剣な眼差しで訓練を実践していました。



土のう作り訓練の様子

消防団を中心に地域住民の方も含めて土のう作り訓練を行いました。慣れない作業でしたが、指導を受け、熱心に作業に取り組んでいました。



初期消火訓練の様子

初期消火の大切さや消火器の正しい使い方を教わりました。炎の絵に向かって、果敢に消火作業を行っていました。

6月12日、「宮城県民総合防災の日」に合わせて、七ヶ宿町防災訓練が行われました。午前8時30分のサイレンと同時に宮城県沖を震源とするマグニチュード9.0の地震が発生し、七ヶ宿町でも震度6の地震を観測したという想定で、今年度は峠田地区と滑津地区を会場に住民による公民館への避難訓練や、町災害対策本部設置訓練が行われました。また、土砂災害特別警戒情報の発令を想定し、峠田地区住民の方々の2次避難訓練を行いました。幼児から高齢者の方まで、総勢100人以上が訓練に参加し、災害時の初動動作の確認を行いました。